

平成23年度 実施計画作成・事務事業評価（事後評価）シート

実施計画

1 基本事項

部等名	教育部	課等名	ツル博物館	記入者名	志水	内線	63-8915	
事務事業名	ツル博物館活用促進事業		事業期間	平成 18 年度 ~ 平成 年度				
総合計画上の位置付け	基本方針	歴史と文化の薫りが暮らしを彩る教育と住民自治のまちづくり						
	施策	文化の振興						
	細施策	ツル博物館クレインパークいずみの展示内容等の充実と活用						
根拠法令・条例、関連計画等	出水市ツル博物館クレインパークいずみの設置及び管理に関する条例							
予算細々目名				会計	款	項	目	細目
	調査研究費（鳥相等調査経費）			01	10	06	08	004

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

ツルその他の鳥類の種類、個体数を調査観測することにより、本市の鳥類の生息状況等の記録を行い、環境の変化等について調査研究する。

3 事務事業の概要

H22年度の事業概要	H23年度の事業概要・計画	H24年度の事業計画	H25年度の事業計画
鳥相等調査謝金 128千円 鳥相等調査費用弁償 81千円 調査旅費 16千円	鳥相等調査謝金 128千円 鳥相等調査費用弁償 11千円 調査旅費 23千円	鳥相等調査謝金 鳥相等調査費用弁償 調査旅費	鳥相等調査謝金 鳥相等調査費用弁償 調査旅費

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
市民、市外及び国外の観光客及びツル等鳥類の研究者	出水市のツル等鳥類の種類、個体数の調査
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
ツル等鳥類の生息状況等の調査結果等を記録として残し、情報を提供することで調査研究の推進を図りたい。	

事務事業評価（事後評価）

1 指標の推移

区分	指標名	単位	22年度実績	23年度目標	24年度目標	25年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① 鳥相等調査実施回数	回	12	12	12	12		
	② 鳥相等調査鳥種類数	種	89	90	90	90		
成果指標	①							
	②							

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値（ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など）

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値（ボランティア実施者数、渋滞緩和率など）

2 評価

有効性	成果指標を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	全国に600種いる野鳥の半数の約300種の野鳥が出水で確認されており、今後も種類が増える可能性はある。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由	
<input type="checkbox"/> ない	野鳥の半数の約300種の野鳥が確認されていることもあり、今後も種類の確認などのために調査は必要である。	
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	種類の確認には目視のほか、鳴き声による確認も必要なため、調査員による調査が必要である。
	類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む）	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	鳥類に関する調査について類似事業はない。
市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）		
<input type="checkbox"/> はい	理由	
<input type="checkbox"/> いいえ	該当なし	
その他	他の市町村では、実施している事業ですか	
	ツル及びその他野鳥を取り扱う施設であるがゆえに実施している事業であり、同様の施設がない他の市町村では実施していない。	

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	日本で確認されている野鳥の半数が本市でも確認されており、鳥類の種類・個体数の確認は、今後、生態学等の研究に必要なものであるため継続とする。

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に継続とする。

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に継続とする。